

ちょっとお調べください。故障かな?……とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

症状	原因	処置
電源が入らない	電源コードが抜けている	プラグをコンセントにしっかり差し込んで下さい
電源が入らない	投入口の取付けが悪い	説明書にそって取付けてください
切ったものがベタつく	刃が切れない	刃を研ぐか、刃を交換してください
運転中ストップ	サーマルプロテクター作動	スイッチを切り30分程度待ってください

修理サービスおよび保証(保証書)について

修理サービスについて

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、差し込みプラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店または下記に、ご相談ください。なお、ご相談されるときは、HAPPYミジンHMC-65型およびお買い上げの時期をお忘れなくお知らせください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
- このHAPPYミジンHMC-65型に使用している部品は、性能向上などのために一部予告なしに変更することがあります。
- 保証期間内でも次の場合には有料になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災・地震・風水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。

保証書について

- このHAPPYミジンHMC-65型には「保証書」がついています。
- 保証書はお買い上げの販売店でお渡しますから、記載内容をご確認のうえたいせつに保管してください。
 - 保証書にお買い上げ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときはすぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。
 - 万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内はお買い上げの販売店が無料修理いたします。
 - このHAPPYミジンHMC-65型の保証期間はお買い上げいただいた日から1年です。

お問い合わせは

ハッピー工業株式会社

フードマシン課

TEL.023-686-2241

〒990-2251 山形市立谷川3-3515

保証書

型名	HAPPYミジンHMC-65型		
保証期間	1年間	お買い上げ日	年 月 日
ご愛用者	ご住所 ご芳名	〒	TEL ()
販売店	住所 店名	〒	TEL ()

HAPPYミジンHMC-65型 取扱説明書



HAPPY



4 937319 314015

安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。



この注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

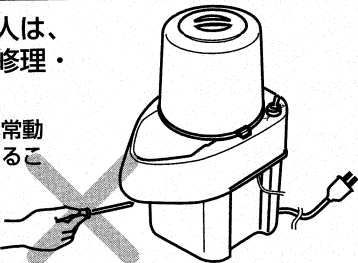
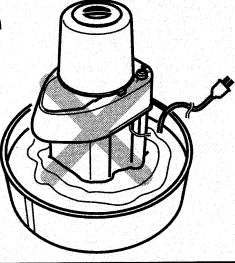
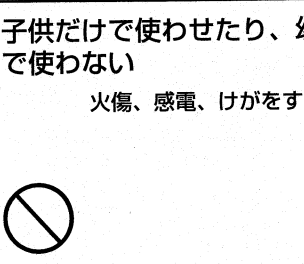
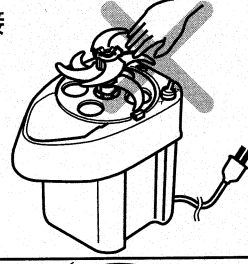
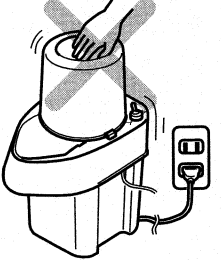
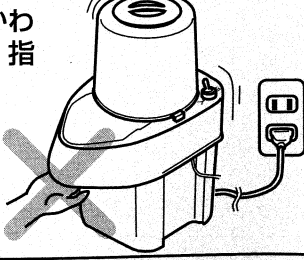
注意 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり物的損害の可能性のあるもの

絵表示例と絵表示の意味

	分解禁止	○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	コンセントを抜く	●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

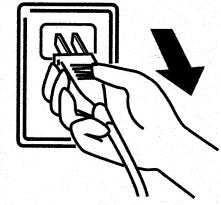


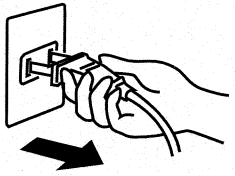
警告

<p>修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない</p> <p>発火したり、異常動作してけがをすることがあります</p> 	<p>本体を水につけたりしない</p> <p>ショート・感電の恐れがあります</p> 
<p>子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない</p> <p>火傷、感電、けがをすることがあります</p> 	<p>刃物は鋭利なので、直接手を触れない</p> <p>けがをすることがあります</p> 
<p>運転中、投入口を外したり、投入口の中に手・指などを入れない</p> <p>けがをすることがあります</p> 	<p>運転中、停止中にかかわらず、食品出口に手・指などを入れない</p> <p>けがをすることがあります</p> 

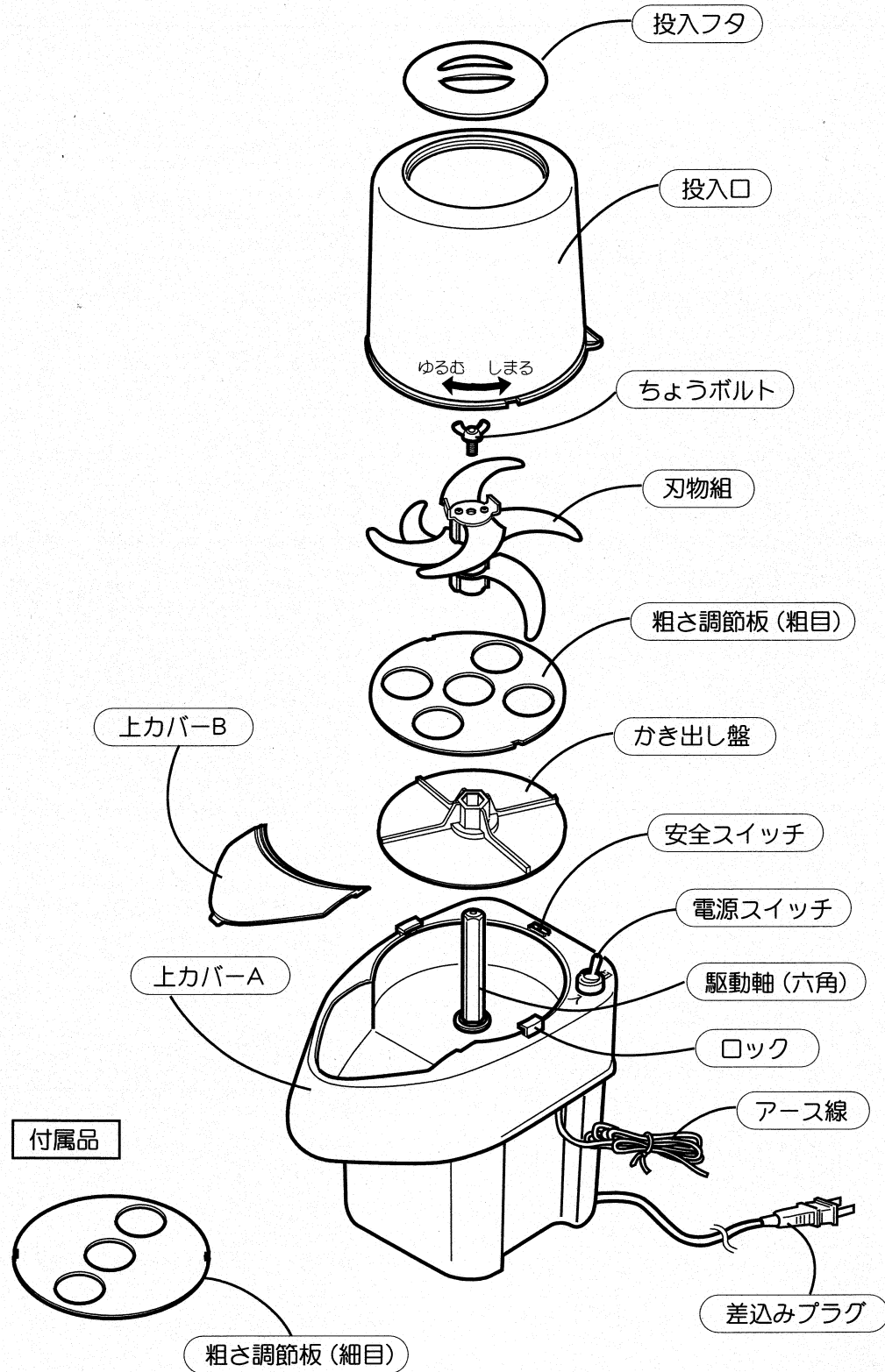
安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

注意

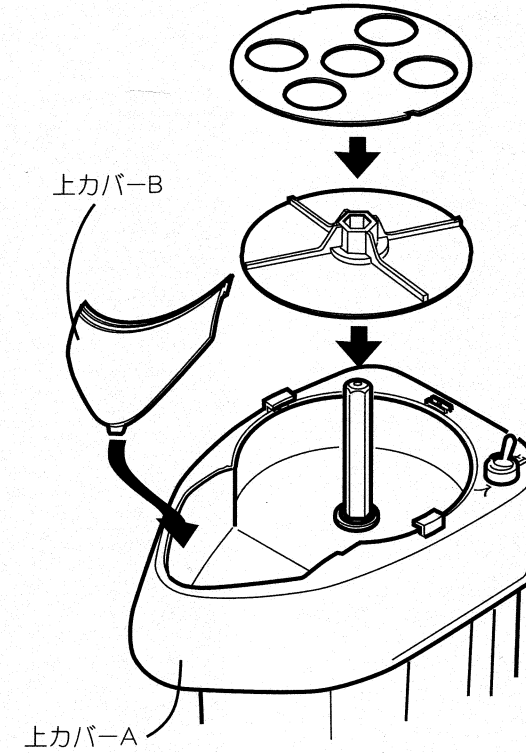
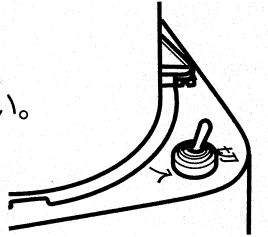
<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <p>感電やショートして発火する事があります</p> 	<p>スイッチ「切」を確かめてから、電源プラグを抜き差しする</p> <p>けがの原因となります</p> 
<p>掃除するときは、刃物を取り外してからにする</p> <p>けがをする恐れがあります</p> 	<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない</p> <p>感電・ショート・発火の原因となります</p> 
<p>電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟みこんだりしない</p> <p>電源コードが破損し、火災・感電の原因となります</p> 	<p>交流100Vを使用し、必ずアースを取ることを</p> <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>アース</p> 
<p>不安定なところでは使用しない</p> <p>けがの原因となります</p> 	<p>運転中に移動させない</p> <p>けがの原因となります</p> 
<p>刃物カバーを閉めているとき以外はスイッチを入れない</p> <p>けがをすることがあります</p> 	<p>部品の取付け、取外し及びお手入れをするときは、スイッチを切り、プラグを抜く</p> <p>けがをすることがあります</p> 
<p>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>けが、やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります</p> 	

各部の名前



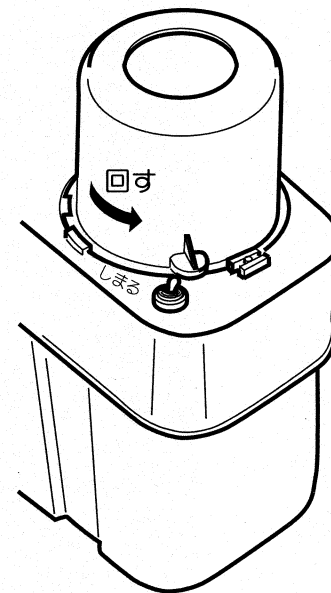
お使いいただく前の準備

- ①機械は平らで安定した所に置いてください。
- ②電源スイッチは「切」の状態になっているか確認してください。

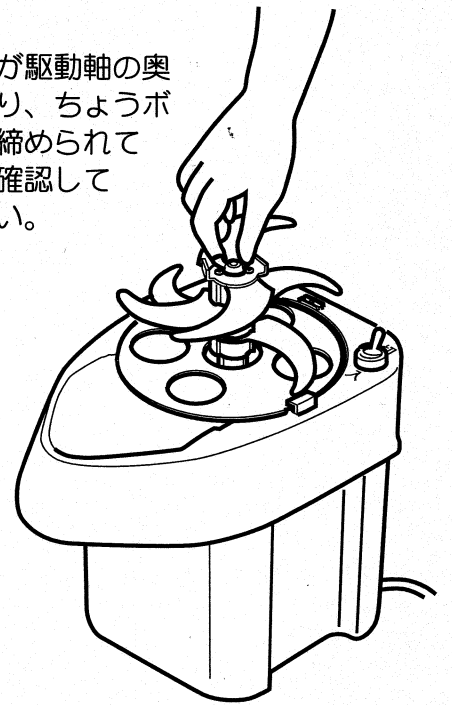


- ③かき出し盤が駆動軸に確実に入っているか確認してください。
- ④上カバー-Aに上カバー-Bが確実に入っているか確認してください。
- ⑤調節板で粗さの設定をしてください。(粗さ設定のしかた参照)
- ⑥刃物組が駆動軸の奥まで入り、ちょうボルトが締められているか確認してください。

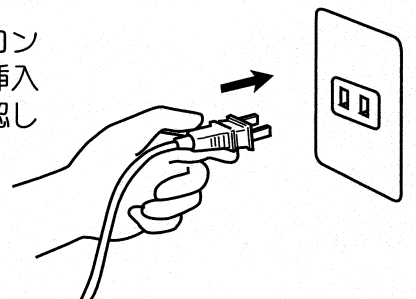
※刃物は鋭利なので、取扱いは充分注意してください。



- ⑦投入口が上カバーの溝に入り、確実にロックされているか確認してください。



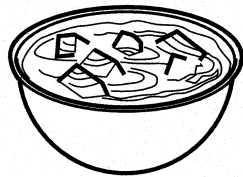
- ⑧差込みプラグはコンセントに確実に挿入されているか確認してください。



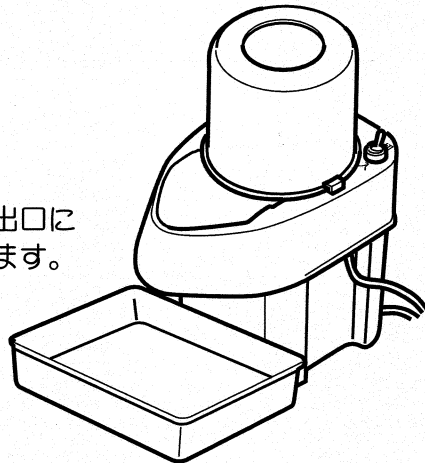
※アースを必ず取ってください!

正しい使い方

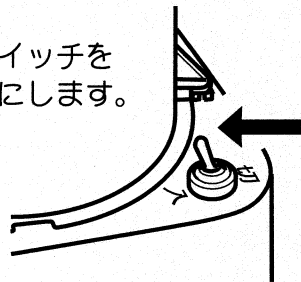
- ①ミジン切りする野菜を水洗いして汚れを取り除き、4cm角以内に切っておきます。



- ②機械の食品出口に容器を置きます。



- ③電源スイッチを「入」にします。

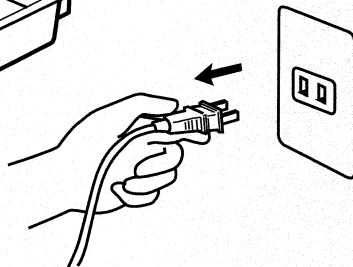


- ④刃物が回転したら、投入口より野菜を一度に大量に入れず少しずつ投入してください。その方が能率良くできます。



(注) 危険ですので投入口の中に、手・指などは絶対に入れないでください。

- ⑤作業が終わったら、スイッチを「切」にし、必ずコンセントから差込みプラグを抜いてください。



※万一野菜が詰まって刃物が止まった場合、スイッチを「切」にし、差込みプラグを抜いてから、詰まった野菜を取り除いてください。

※ミジン切りを更に細かくしたい時や、粗さを揃えたい時は、もう一度投入口よりミジン切りした物を投入してください。

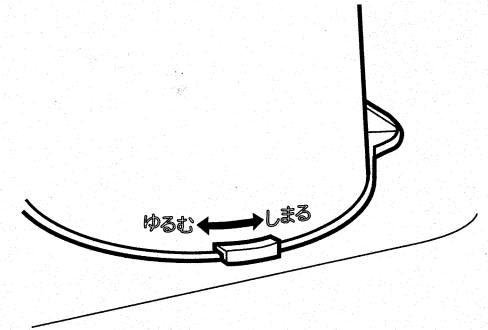
※連続して長時間使用しモーターの温度が上がり過ぎると、プロテクターが働いて自動的に刃物の回転が止まることがあります。この場合、スイッチを切り、差込みプラグをコンセントから抜いて作業を中止してください。

(プロテクターは30分程で自動的に復帰します)

投入口着脱のしかた

- ①取付ける場合、上カバーのロック部に投入口の切欠け部品を合せて入れ、「しめる」の方向に投入口をまわしてロックします。

- ②取外す場合は、「ゆるむ」の方向に投入口をまわしてロックを解除し取外します。

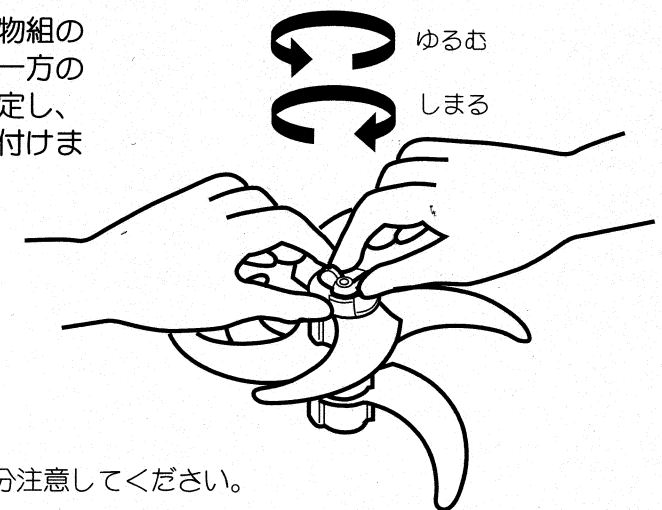


刃物組の着脱のしかた

- ①取付ける場合、駆動軸の六角に刃物組の六角穴を合せて奥まで差込み、片一方の手で刃物組のツマミ部分を持ち固定し、もう一方の手でちょうボルトを締付けます。

- ②取外す場合は、片一方の手で刃物組のツマミ部分を持ち固定し、もう一方の手でちょうボルトをゆるめて外し、刃物組を駆動軸より引き抜きます。

※刃物は鋭利ですので、取扱いは充分注意してください。

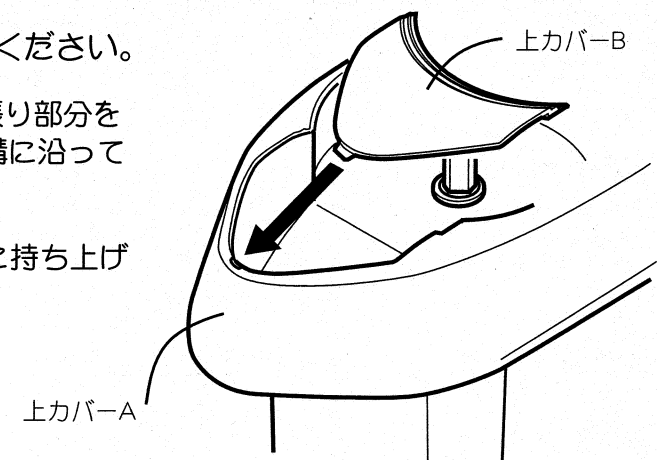


上カバーBの着脱のしかた

- 必ず刃物を外してからにしてください。

- ①取付ける場合、上カバーBの出張り部分を上カバーAの溝に入れ、周りの溝に沿って取付けます。

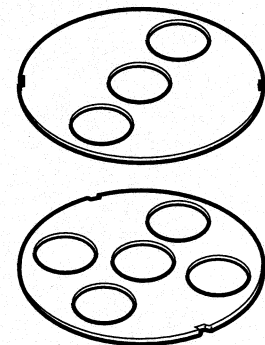
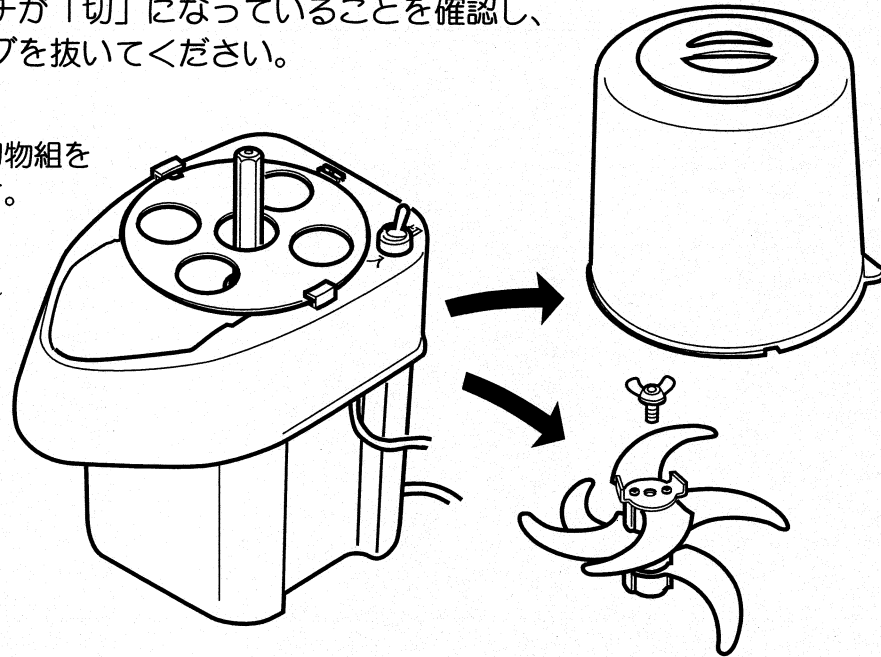
- ②取外す場合は、上カバーBを上を持ち上げれば簡単に取外せます。



粗さ設定のしかた

- 電源スイッチが「切」になっていることを確認し、差込みプラグを抜いてください。

- ①投入口と刃物組を取外します。



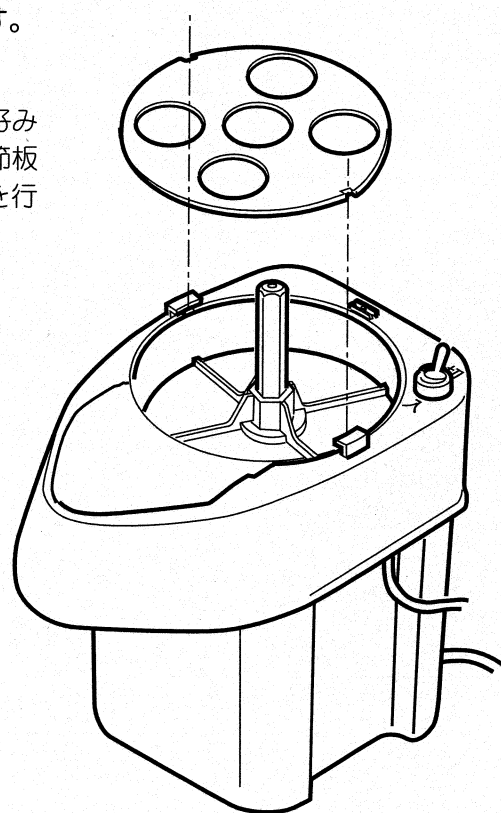
- ②好みの粗さに応じて、調節板を選びます。

※更に粗い物をお好み
の場合は、調節板
を付けずに作業を行
ってください。

- ③好みの調節板の切欠け
部分を上カバーの凸部に
合せて取付けます。

- ④刃物組と投入口を取付けます。

※刃物は鋭利ですので、取扱いは
充分注意してください。



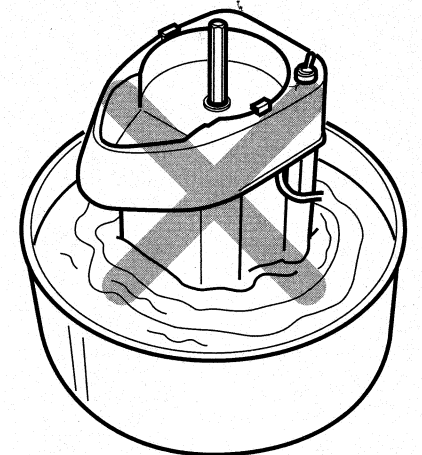
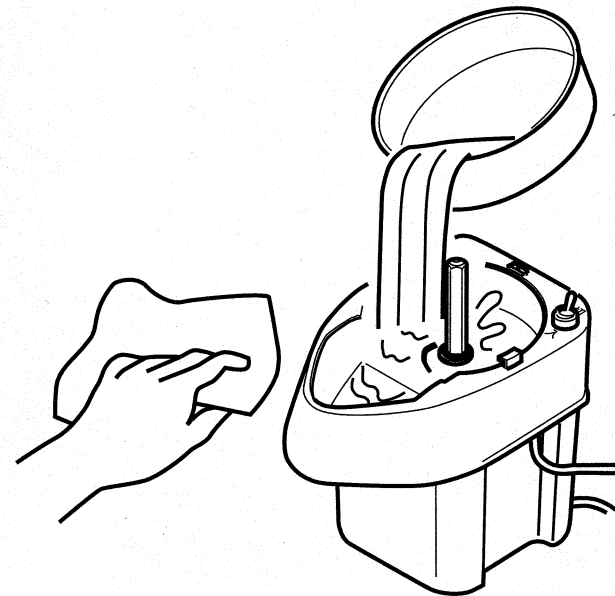
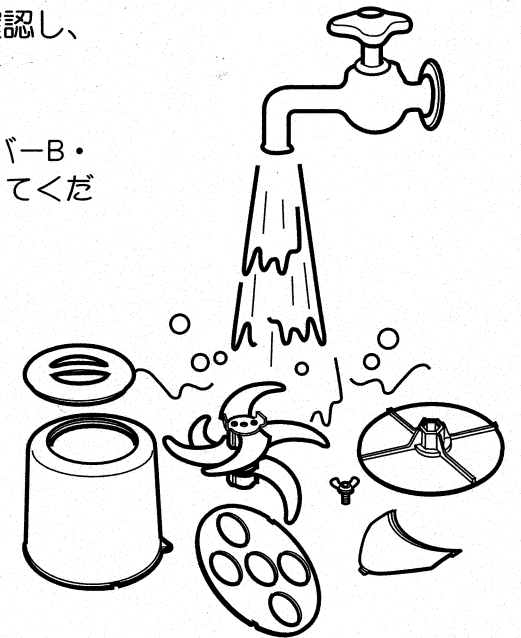
手入れのしかた

- スイッチが「切」になっていることを確認し、差込みプラグを抜いてください。

- ①投入フタ・投入口・刃物組・調節板・上カバー・B・
かき出し盤を本体より取外し、水洗いをしてくだ
さい。

※刃物は鋭利ですので、取扱いは充分注意して
ください。

- ②本体は、スイッチに水がかからないよう、
カスを流す程度に静かに上から少量の水
をかけ、その後にかたく絞ったタオル等
で汚れ・水滴を拭き取ってください。



※危険ですので、本体を絶対に
水につけないでください。

- ※防水加工は行っていますが、危険ですのでスイ
ッチには水がかからないようにしてください。
- ※刃物は鋭利ですので、取扱いは充分注意して
ください。
- ※洗剤を使用する場合は、必ず中性洗剤をご使用
ください。
- ※洗淨及び乾燥機・熱湯は使用しないでください。

- 本体内部に水が入らないよう、くれぐれもご注意ください。